

『かちやあクエスト』

～あさぎり町の地域資源を活かした体験型ツアーの構築～



熊本県球磨郡あさぎり町

地域おこし協力隊

森田孝政、石川智一、櫻井慎也

あさぎり町ってどんなところ？

- ◆ 熊本県の南部
人口約1万4000人の町
- ◆ 人吉球磨盆地の中央部
町の中央には球磨川が流れてる
- ◆ 主幹産業は農業
たばこ、薬草の生産地
- ◆ 約20年前に5町村が合併
朝の霧が深いことから「あさぎり町」
- ◆ 11月～2月にかけて雲海が見れる日もある



「かちやあクエスト」とあさぎり町の課題

「かちやあ」とは

球磨地方の方便で
「助け合い」の意味

学生と地域住民で助け
合いながらツアーを作る

目的

都市部の方から見た
「あさぎり町の価値ある
地域資源」を発信

あさぎり町の関係人口や
移住・定住希望者を増やす

課題

- ①「あさぎり町」の
認知度不足
- ②地域資源の
認識不足
- ③ 少子高齢化、
生産年齢人口の減少

地域資源を活用する現在の取り組み

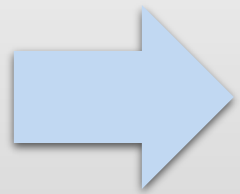
現在の取り組み

- ①緑の流域治水プロジェクトによる環境保全活動(雨庭・田んぼダム)
- ②脱炭素プロジェクトによる「炭化器を使った竹炭作り」
- ③「大地の再生」の考え方を取り入れた里山を守る活動
- ④空き家の改修による長期間滞在施設の準備



東京大学の学生に求めること

- ①地域資源を活かしたツアー内容の作成
- ②あさぎり町のシティプロモーション方法の提案
- ③地域住民と「あさぎり町の活性化」に向けた意見交換
- ④学生視点での空き家の利活用や古民家再生についての提案



地元では「当たり前」とされていて

周りから見ると「価値のあること」を見つけて頂きたい

2025年度東大FS 事業スケジュール(予定)

ぜひ、あさぎり町に来てください！！

時期	内容
6月下旬	オンラインミーティング
8月～9月	現地活動(現地視察、体験、地元民との交流・意見交換)
11月～12月	現地活動(現地視察、体験、地元民との交流・意見交換)
1月～2月	オンラインミーティング
3月	現地報告会